

理学療法学専攻 カリキュラムマップ

ディプロマポリシー

- ①理学療法学専攻の学生は、卒業時に倫理的な原則を遵守し、理学療法士としての責務を果たすことができる。
- ②理学療法学専攻の学生は、卒業時に対象者とそれを支える人、保健・医療・教育・福祉職に対してお互いの立場を尊重した人間関係を構築して、適切にコミュニケーションをとることができる。
- ③理学療法学専攻の学生は、卒業時に高い教養を身に付け、理学療法の実践に必要な知識を有し、それを健康づくり・介護予防の支援に活用することができる。
- ④理学療法学専攻の学生は、卒業時に個人・家族・地域に対し健康的またはその人らしい生活を送るための問題解決と健康増進に向けて、根拠に基づいた適切で有効な理学療法技術を提供できる。
- ⑤理学療法学専攻の学生は、卒業時に人々の健康のために、対象者自らが主体的に健康づくりおよびリハビリテーションに取り組むことを支援するとともに、健康を志向する地域環境(人・物・制度)の整備・改善に努めることができる。
- ⑥理学療法学専攻の学生は、卒業時に対象者を中心とした安全で質の高い保健・医療・福祉を実践するために、自身の役割を認識し、多職種との相互理解を深めながら行動することができる。
- ⑦理学療法学専攻の学生は、卒業時に論理的思考による探求心を身につけ、自己研鑽に励み、自己および専門職として生涯にわたり成長できる資質を示すことができる。

①～⑦専門科目－選択

人間工学
精神神経科学各論
スポーツ傷害理学療法学
ウイメンズヘルス理学療法学
医療経営管理論学

①～⑦理学療法専門科目

理学療法研究方法論
生体機能計測学
卒業研究Ⅰ
卒業研究Ⅱ

研究
スキル

①～⑦理学療法専門科目

運動器障害理学療法学	地域理学療法学	発達障害理学療法学演習	内部障害理学療法治療学
神経系障害理学療法学	運動器障害理学療法学演習	地域理学療法学演習	発達障害理学療法治療学
内部障害理学療法学	神経系障害理学療法学演習	運動器障害理学療法学治療学	理学療法応用評価学
発達障害理学療法学	内部障害理学療法学演習	神経障害理学療法学治療学	

臨床
スキル

専門
知識

専門
知識

リハビリテーション専門基礎科目

内科学総論	精神神経学各論	老年科学
内科学各論	臨床薬理学	臨床医学概論
精神神経学総論	小児科学	リハビリテーション医学

社会
実習
特色科目・実習

①～⑦千葉県の健康
づくり

2年次

①～⑦理学療法専門基礎科目

理学療法概論	理学療法評価学Ⅱ(神経系)	物理療法学
運動療法学	理学療法評価学Ⅲ(統合・解釈)	物理療法学演習
理学療法評価学Ⅰ	日常生活活動学	義肢装具学
理学療法評価学演習	日常生活活動学演習	義肢装具学演習

①～⑦臨床体験実習

①～⑦体験ゼミ

1年次

基礎
知識

①～⑦一般教養－選択

病理学Ⅱ	公衆衛生学Ⅱ	情報リテラシーⅡ
栄養学Ⅱ	微生物学Ⅱ	人権ジェンダー
英語Ⅰ～Ⅳ	文化人類学	生物学
生命倫理	社会学	科学論
化学	経済学	健康論
健康スポーツ科学	生涯身体運動科学	

一般
教養

①～⑦一般教養－必修

コミュニケーションの理論と実際	
統計学	人間関係論
情報リテラシーⅠ	物理学
情報倫理	英語Ⅴ

①～⑦リハビリテーション専門基礎科目

人体の構造Ⅰ	人体の機能Ⅰ	医学総論	整形外科学総論
人体の構造Ⅱ	人体の機能Ⅱ	人体の機能実習	整形外科学各論
人体の構造実習	運動学Ⅰ	臨床運動学	神経内科学総論
機能解剖学	運動学Ⅱ	人間発達学	神経内科学各論

①～⑦保健医療基礎科目：
人間のこころと身体

栄養学Ⅰ(基礎)	微生物学Ⅰ(総論)
病理学Ⅰ(総論)	臨床心理学

①～⑦保健医療基礎科目：健康と保健医療システム

リハビリテーション概論	画像診断学
公衆衛生学Ⅰ(基礎)	保健医療福祉論(基礎)
救急救命の理論と実際	リスクマネジメント論

3年次

4年次

①～⑦評価実習

①～⑦総合実習Ⅰ・Ⅱ

①～⑦地域理学療法学実習

①～⑦専門職間の
連携活動論

①～⑦保健医療基礎科目

保健医療情報論

①～⑦理学療法専門科目

理学療法管理学
理学療法リーダーシップ論